

(別紙4(2))

事業所名 サロン・ド・フレール大野

2 目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	今年度は運営推進会議にご家族の参加がなく、協力をお願いしていく。	利用者、ご家族の意見要望を聞き、会議で話し合っていく。また、その会議の内容をご家族に公表できるよう取り組んでいく。	①来訪時に声かけし協力をお願いしていく。 ②個人情報に配慮しながら、会議の内容をご家族に公表できるよう取り組んでいく。	6ヶ月
2	5	日常施錠はできるだけ行わないようにしているが、利用者の状況や職員不足で目が届かない場合はやむを得ず施錠する事がある。	施錠しないようにするには、職員が利用者の不穏状態を把握し対応策を考えていく。	利用者の不穏時は、本人の思いを尊重し行動を見守ったり、時には一緒に外に出て気分転換をし落ち着くのを待つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。